

- 1) 講義 ア. スキー教室の開設と運営について  
イ. スキーの効果的な指導法について  
ウ. スキーの安全管理について
- 2) 研究協議  
第1分科会(教育委員会体育指導委員関係)  
協議題 ア. スキー教室の計画とその実施について  
イ. スキー教室指導者の養成・確保について
- 2) 研究協議  
第2分科会(団体関係)  
協議題 ア. スキーの大衆化とスキーグループの今後のあり方について
- 第3分科会(スポーツ少年団)  
協議題 ア. スポーツ少年団の日常活動について

3) 班別実習

⑥ 概況

スキーが大衆化の傾向をたどっている現在、スキーを始める人々をどのように引きこんでいくかを理論と研究協議で学び、実技をととして安全なスキー技術の指導と効果的な指導法を研究し、指導者の資質の向上を図った。

(6) 体育施設管理者講習会

① 期日

昭和47年5月27日(土)

② 会場

福島県立会津工業高等学校

③ 講師および助言者

国立競技場理事 西田 恭介  
県教育庁保健体育課長 大木昭一郎  
福島県営体育館長 松山 六郎  
〃 業務係長 高橋 政利  
会津若松市教育委員会保健体育課長 鈴木 仁  
県教育庁会津教育事務所指導主事 小沼 隆

④ 対象

(参加者 76名)

ア. 体育施設関係者 イ. 教育委員会関係者  
ウ. 学校関係者 エ. 体育指導委員  
オ. スポーツ指導員

⑤ 内容

ア. 特別講演「体育施設の管理運営について」  
イ. 講義 県営体育施設の無料開放について  
ウ. 研究発表 体育館の床構造と塗装について・いわき市の学校体育施設開放について  
白沢村における体育館の運営について  
エ. 研究協議 体育施設を効果的に活用するには、どうすればよいか。

⑥ 概況

1日で終了することは、内容が豊富であり無理があったように思われた。各市町村に公共の体育施設が着々できつつあるので参加者は、積極的な研究姿勢でのぞんでいたのが印象的であった。それに加えて、講師

陣の適切な指導が大きな効果をおさめた。

(7) 巡回スポーツ指導

① 期日および会場

昭和47年5月17日(休)いわき市いわき陸上競技場  
〃 6月15日(休)三島町 三島町公民館  
〃 6月20日(火)伊達町 伊達中学校  
〃 6月22日(休)西郷村 生活改善センター

② 講師および助言者

ア. いわき会場  
福島大学助教授 鈴木 勝衛  
いわき市教育委員会保健体育係長高崎 剛  
県教育庁保健体育課指導主事 佐久間貞良

イ. 三島会場

福島大学助教授 青田 峰雄  
県教育庁保健体育課体育係長 箱崎 和雄  
県教育庁会津教育事務所指導主事小沼 隆

ウ. 伊達会場

福島大学助教授 佐藤 克己  
県教育庁保健体育課体育係長 箱崎 和雄  
県教育庁県北教育事務所指導主事丹治 和一

エ. 西郷会場

福島大学助教授 鈴木 勝衛  
県教育庁保健体育課体育係長 箱崎 和雄  
県教育庁県南教育事務所指導主事野中 儀一

③ 参加者

いわき会場 67名  
伊達 会場 53名  
西郷 会場 52名  
三島 会場 38名

④ 内容

1) 講義

ア. 施設を中心としたスポーツグループの育成について  
イ. 市町村体育協会の現況と今後の課題について

2) 研究協議

ア. スポーツ教室参加者のグループづくりについて  
イ. 壮年体力テストの実施について

3) 実技

ア. 家庭バレーボール イ. ソフトボール  
ウ. 軟式テニス エ. 壮年体力テスト

⑤ 概況

会場地は、スポーツ振興指定市町村2年目であるので、それぞれの地域のモデル地区として誇りをもって社会体育振興のためにとりくんでおり、すぐれた実績をおさめている。

本講習会における研究協議は、参集した受講者の、平素の活動に基づく具体的問題が数多く出され、今後の活動に大きな成果が期待できるものと思われる。

2. 県営南会津野外活動センターの開設

(1) 期間

昭和47年8月12日～10月31日(8月12日 開所式)